

「リンパ浮腫マッサージ講習会後における在宅乳がん患者への情報発信」
「ガン拠点病院退院後のリンパ浮腫患者の在宅ケア確立に関する研究」

提出 平成22年8月27日

九州大学病院

リハビリテーション部

作業療法士 藤田曜生

1、はじめに

当院は、都道府県がん拠点病院に指定されている。言わずと、女性のがん罹患率のトップが乳がんであるが、当院においても、年度平均、乳腺患者は非常に増加傾向である。7年前からクリティカルパスを導入している。リハビリは術後翌々日から実施する事になっており、入院中は特に関節可動域訓練や周径測定、生活指導等を行っている。最近では外来主治医や病棟看護師、患者から術後に発症することが多いリンパ浮腫に対する質問や指導等の依頼が多くなってきている。しかし、申請者は元より部内において患者支援体制もリンパ浮腫ケアの技術も有しておらず、結果的に周径測定や可動域訓練、生活指導に留まり在宅へのケアが出来ていない状況であった。そのため、平成21年に人材育成目的の助成に応募した。

2、計画と方法

NPO法人 日本医療リンパドレナージ協会主催のセラピスト育成講習会に参加修了する事と、研修終了後に得た知識と技術を元に院内で在宅ケアの情報発信をすること。申請者は今回、初級と中級を受講する。受講修了で、実際に患者さんへの実技指導できる。また、同時期に、九州山口リンパ浮腫医療従事者の会に加入し、スタッフとして活動を共にする事も視野に入れている。なお、この会は同講習会中級以上を修了した医療従事者で構成されている。2、3カ月に一度、九州各県を巡り、実際に指導や説明を丸一日かけて行うものである。

講習会を受けた学院の所長である、佐藤氏に技術講習も担って頂く。これには、技術習得後の自身のチェックは勿論の事、知識の再確認も含んでいる。

※リンパドレナージセラピスト育成講習会概要

初級講習会 10日間で、複合的理学療法の基礎を学ぶ

初級理論：リンパ管解剖・生理、浮腫総論、複合的理学療法

初級実技：基本手技、リンパドレナージ、バンデージ、計測

中級講習会 12日間で、複合的理学療法の応用を学ぶ

中級理論：臨床総論・臨床各論、関連用品展示

中級実技：リンパドレナージ、バンデージ応用、グループ考察

修了試験：筆記、実技、口頭試問

3、結果

申請受理され、講習会に参加。初級、中級を修了し、認定セラピスト資格を得た。これは、直接患者さんへの実技指導出来る事を意味する。

講習会終了後、院内で患者及び医療関係者向けの講習会で、サポート役から指導するスタッフとして参加した。

九州山口リンパ浮腫医療従事者の会では、講習会終了後から指導スタッフとして関わった。なお、2、3カ月に一度、九州各県を巡り指導や説明を行っている。患者さん向けに、講習会で学び得た解剖、生理、複合的理学療法、基本手技、バンテージ紹介、各病態治療方法を再度まとめなおし、説明実施した。その後、実際に患者さんの問診を行い、簡易な方法での説明と実践を行った。医療従事者向けには、内容を一部変更し実施した。なお、実施後には今後の会の運営に役立てるためアンケートを配布した。

4、まとめ

今回、講習会を修了し、在宅ケアの情報発信：院内・院外でのリンパ浮腫ケアの情報発信を行った。

まず、講習会受講後に行った院内での在宅患者向けの研修会では、講習会参加前はアシスタントか後方支援であったが、講習会終了すれば指導スタッフ側に回った。指導者側に回る利点として、①外部に講師を依頼し開催していた事を自前で行える、②日程調整行いやすい、③謝金発生なし等があげられる。2、3カ月に一度開催する、九州山口リンパ浮腫医療従事者の参加と、会主催の患者対象の講習会（各地域の患者さんを対象とした講習会）指導者側としての参加をした。患者さん向け研修会の参加は、今後の自身の技術研鑽には有用であると感じた。丸一日かけて指導を行うが、患者さんの一日で何とかしてこの手足を良くしたいという想いと、一日実施しただけでは良くなり継続性が必要という指導側の教えとの認識の違いを感じる場面が多々あった。それには、提供側と受講側の意識の溝を無くすための方法を再度構築しなければならないだろう。

同時に、指導者側の力量も適宜測り、場面に応じた対応が出来るように今後も技術研鑽に励む事が大切である事が今回の講習会後の研修会開催で痛感した。また、アンケートを毎回実施し、次回開催への反省と改善に役立てた。

院内では、在宅ガン患者への情報発信に向けて、院内乳腺外科看護師とリンパ浮腫指導パンフレットの改定のための会議を重ねた。外来乳腺看護師とは、バンテージ適用者の来院時、及び購入希望者への依頼を行って頂いた。バンテージに関しては、取扱業者に来院にて、プレゼンテーションを行って頂いた。入院患者用パンフレットが、リハビリ部門、病棟、外来と共通化出来た。この事を踏まえ、実践を重ねることで、当院においてのより適切な指導方法が徐々に確立されつつあると考える。情報発信と在宅ケアに向けて、最低限行える院内体制整ったのち、外来主治医への告知を行った。その結果、徐々に外来主治医からのリンパ浮腫の認識がより高まり依頼や相談件数の増加につながってきたが、患者さんに説明すると、知識や情報の少なさで間違った伝わり方をしているケースや、どうしようも無いほど放置したケース、逆に知識が多いため混乱を来しているケースなど様々で

あった。受講後に、リンパ浮腫指導や実技指導が行え、情報発信や在宅ケアへの方向性が示せるようになりつつある現状は、勇美財団での人材育成で講習会を受け、修了した結果の賜物である。一方で、在宅のリンパ浮腫患者さんに指導し、フォローをしていると患者さん自身のセルフケアの怠りが目立つケースも表面化した。これには、弾性包帯を自分で巻くと言う労力よりも、スリーブのような装着のしやすさが上げられる。結果、改善しつつある患肢も改善が滞るケースもあった。これは、今後指導側の力量が問われる事でもあり、反省点であろう。院内でリンパ浮腫に関わる事が多い現状より、継続性や在宅でのアプローチの難しさを感じていた。指導側と受講側の認識を修正することと、チェックはするが、行く行くは自身でのセルフケアが必然である事が重要であると考えられる。在宅ケアに向かうに辺り、パンフレットの再編集、セルフケアの実技指導、退院後初回外来受診時の来室で、指導内容が徹底できているか、退院して浮き彫りになった問題点は無いかを把握し、指導に生かした。この実践がリハ部内は勿論、外来主治医や病棟看護師に広がるよう、定期的な院内研修会も開催予定である。

謝辞

今回、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成による事で、リンパ浮腫に関する人材育成のための講習会を経て、技術を身に付けられた事をここに深く感謝する。

<<補助資料：：研究機関活動報告書>>

九州・山口リンパ浮腫医療従事者の会活動記録

2009年9月13日（日）第1回講習会11時～16時

セラピスト：4名、アシスタント1名

場所：北九州市立子どもの館 子どもホール

参加者 患者24名、付き添い5名)

2009年9月27日（日）リンパ浮腫実技講習会

セラピスト：4名

場所：熊本大学医学部附属病院

参加者 医師、看護師

2009年11月14日（土）第2回講習会10時半～15時半

セラピスト：7名、アシスタント1名

場所：延岡シティホテルプラザ

参加者13名（うち医療従事者5名）、付き添い2名

2010年2月28日（日）第3回講習会9時半～13時半

講師：医師

セラピスト：8名、アシスタント1名

場所：山下医科器械株式会社（長崎）

参加者：27名（半数が医療従事者）、付き添い5名

2010年4月17日（土）第4回講習会10時～14時

セラピスト：7名

場所：九州大学病院リハビリテーション部

参加者：18名（約半数が医療従事者）、付き添い3名

2010年4月18日（日）第1回セラピスト研修会10時～16時半

場所：九州大学病院リハビリテーション部

参加者：19名

6月5日(日) 第5回講習会 10時～18時

セラピスト：9名

場所：大分市ビーコンプラザ

参加者：29名

8月28日(土) 第6回講習会 10時～17時

セラピスト：6名

参加者：27名(うち医療従事者20名) 付き添い3名

あなたのケア間違っていますか？
第4回リンパ浮腫ケア講習会

リンパ浮腫は、きちんとケアをすれば症状を軽減させることが可能です。この講習会では、リンパ浮腫ケア(マッサージなど)における注意点などについて学びます。

日時 平成22年 4月17日(土) 10時～13時(9時半受付開始)

会場 九州大学病院リハビリテーション部(九州大学病院南棟1階)
 福岡県福岡市東区馬出3-1-1

講師 リンパ浮腫治療セラピスト(NPO法人日本医療リンパドレナージ協会主催の講習会を修了した看護師、理学療法士、作業療法士)

対象者 リンパ浮腫で困っている方

定員 30名程度

講習内容

- ・リンパ浮腫について
- ・リンパ浮腫ケアの重要性と禁忌・注意事項
- ・リンパ浮腫の自己管理方法
- ・日常生活で気をつけること

会費(資料・材料費) 2,000円 付き添い 500円

申込方法: 電話またはファックスにて、下記までお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先 807-0074 北九州市八幡西区町上津役百1丁目10-14-4号室

九州・山口リンパ浮腫医療従事者の会 会長 生田志保

電話 090-9589-3598 メール kylymph@gmail.com ファックス 093-603-1599

締め切り 平成22年 4月15日必着

- ・マッサージに対して不安のある方は、事前に、かかりつけ医にご相談ください。
- ・定員に空きがある場合限り、当日受付もいたします。
- ・実践しやすいように半そでのTシャツ・短パン・バスタオルをご持参ください。
- ・カメラなどによる撮影はご遠慮ください。

主催:九州・山口リンパ浮腫医療従事者の会

協力:

個人情報、講習会開催以外に個人を特定できる形で使用することはありません。

九州・山口リンパ浮腫医療従事者の会 会長 生田志保

往復葉書に下記項目をご記入の上、お申し込みください。なお、返信用葉書には返送先をご記入いただくとありがたいです。

お名前 患者 医療者(該当部分に○印)

住所 〒

電話

メールアドレス

浮腫の部位(該当部分に○印) 右腕 左腕 右足 左足 その他()

その他質問や気になること()





あなたのケア間違っていますか？
第5回リンパ浮腫ケア講習会

リンパ浮腫は、きちんとケアをすれば症状を軽減させることが可能です。この講習会では、リンパ浮腫ケアにおける注意点などについて学びます。

日時 平成22年 6月5日(土)
 患者さん 10時開始 13時終了
 医療者 14時半開始 17時半終了
会場 コンパルホール 601会議室
 大分県大分市府内町1丁目5番38号
 Tel 097-538-3700

講師 医師、リンパ浮腫治療セラピスト (NPO法人日本医療リンパドレナージ協会主催の講習会を修了した看護師、理学療法士、作業療法士)

対象者 リンパ浮腫で困っている方
 リンパ浮腫治療に携わっている医療者

定員 20名程度

講習内容

- ・リンパ浮腫について
- ・リンパ浮腫ケアの重要性と禁忌・注意事項
- ・リンパ浮腫の自己管理方法
- ・弾性着衣の選択について

会費 患者さん 2,000円 (付き添い500円) 医療者 2,500円

申込方法 往復葉書またはファックスにて、下記までお申し込みください。
申し込み先 B07-0074 北九州市八幡西区町上津役西1丁目10-14-4号室
 九州・山口リンパ浮腫医療従事者の会 会長 生田志保
 ファックス 093-603-1599

締め切り平成22年 5月29日必替
問い合わせ先 九州・山口リンパ浮腫医療従事者の会 会長 生田志保
 電話 090-9589-3698 メール kylymph@gmail.com

- * 定員に空きがある場合に限り、当日費付もいたします。
 - * 着脱しやすいように半そでのTシャツ・短パン・バスタオルをご持参ください。
 - * カメラなどによる撮影はご遠慮ください。
- 主催：九州・山口リンパ浮腫医療従事者の会

個人情報、講習会開催以外に個人を特定できる形で使用することはありません。

九州・山口リンパ浮腫医療従事者の会 会長 生田志保 宛

ファックス 093-603-1599

往復葉書に下記項目をご記入の上、お申し込みください。なお、返信用葉書には返送先をご記入ください。

お名前

住所 〒

電話

ファックス

メールアドレス

その他質問など ()



あなたのケア間違っていますか？ 第6回リンパ浮腫ケア講習会

リンパ浮腫は、きちんとケアをすれば症状を軽減させることが可能です。この講習会では、リンパ浮腫ケアにおける注意点などについて学びます。

日時 平成22年 8月28日(土)
 患者さん対象 10時～12時半頃(9時半受付開始)
 医療者対象 14時～17時頃(13時半受付開始)
 会場 海峽メッセ下関国際貿易ビル8階805会議室
 山口県下関市豊前町3丁目3-1 財団法人山口県国際総合センター
 Tel 083-231-5600

講師 リンパ浮腫治療セラピスト (NPO法人日本医療リンパドレナージ協会主催の中級講習会を修了した管理師、理学療法士、作業療法士)

対象者 **リンパ浮腫に悩んでいる方**
リンパ浮腫治療に携わっている医療者

定員 午前・午後それぞれ40名程度

講習内容
 ・リンパ浮腫について
 ・リンパ浮腫ケアの重要性と禁忌・注意事項
 ・リンパ浮腫の自己管理方法
 ・弾性着衣の選択について

会費 **患者さん 2,000円(付き添い500円) 医療者 2,500円**

申込方法 **往復録音、ファックス、メールにて、下記までお申し込みください。**

患者さん向け・医療者向けのどちらを希望するかもお書きください。

申し込み先 807-0074 北九州市八幡西区町上津波西1丁目10-14-4号室

九州・山ロリンパ浮腫医療従事者の会 代表 生田志保

ファックス 093-603-1599 メール kylymph@gmail.com

締め切り平成22年 8月21日必着

問い合わせ先 九州・山ロリンパ浮腫医療従事者の会 代表 生田志保

電話 090-9589-3698 (FAX受付9時～21時、月～金曜)

- ・定員に空きがある場合に限り、当日受付もいたします。
- ・着脱しやすいように半そでのTシャツ・短パン・バスタオルをご持参ください。
- ・カメラなどによる撮影はご遠慮ください。

主催：九州・山ロリンパ浮腫医療従事者の会

個人情報、講習会開催以外に個人を特定できる形で使用することはありません。



九州・山ロリンパ浮腫医療従事者の会 代表 生田志保 宛

ファックス 093-603-1599

下記項目をご記入の上、お申し込みください。

お名前 患者 医療者 (いずれかに○印)

浮腫の部位 上肢 下肢 その他 ()

住所 〒

電話 ファックス

メールアドレス

その他質問など ()